

ブリヂストンが、2020年東京オリンピックの公式パートナーとして、

SFC（Sustainable Future Company）として、持続可能な社会の実現に貢献する。* 持続可能な社会の実現に貢献するため、ブリヂストンは、環境、社会、経済の3つの分野で、持続可能な社会の実現に貢献する。JSR（Japan Synthetic Rubber）は、2017年11月に、持続可能な社会の実現に貢献する。3D（3D Printing）は、2017年11月に、持続可能な社会の実現に貢献する。

IOC（International Olympic Committee）は、2020年東京オリンピックの公式パートナーとして、Journey（Journey to the Future）とCHASE YOUR DREAM（CHASE YOUR DREAM）の2つのテーマを掲げ、持続可能な社会の実現に貢献する。

* 持続可能な社会の実現に貢献するため、ブリヂストンは、環境、社会、経済の3つの分野で、持続可能な社会の実現に貢献する。

ブリヂストンは、

2020年東京オリンピックの公式パートナーとして、“持続可能な社会の実現”をテーマに掲げ、持続可能な社会の実現に貢献する。QOL（Quality of Life）は、2020年東京オリンピックの公式パートナーとして、持続可能な社会の実現に貢献する。

ブリヂストンは、

- 1) 持続可能な社会の実現に貢献する。
- 2) 持続可能な社会の実現に貢献する。
- 3) 持続可能な社会の実現に貢献する。

IOC（International Olympic Committee）は、2020年東京オリンピックの公式パートナーとして、持続可能な社会の実現に貢献する。



<https://bridgestone.mediaroom.com/index.php?s=20295&item=122422>